

津田  
 明治元年一月三日受付  
 此書は長崎の津田氏より  
 寄贈されしものである。其の  
 内容は、津田氏の自筆の  
 日記である。其の記述は、  
 津田氏の生活の一斑を  
 窺ふことが出来る。其の  
 筆致は、簡潔であり、  
 かつ、興味ある。其の  
 内容は、津田氏の生活の  
 一斑を窺ふことが出来る。

0167

安楽川村文書Ⅱ 文書番号

094



Dear Mr. De Witt  
 I am glad to hear  
 that you are well and  
 hope you are enjoying  
 the winter season.  
 I am well and hope  
 you are the same.  
 I have not much news  
 to write at present.  
 I am, dear Mr. De Witt,  
 your obedient servant,  
 John De Witt

田  
 開宗元年一月廿五日

本村大一年次  
 別紙  
 此  
 三  
 及  
 回  
 附



和歌縣那賀郡安樂川村  
村長 津田正邦

安兵衛八隊隊補充隊  
十二中隊本部の中

追贈状

和歌縣那賀郡安樂川村大字西新田  
昭和九年徴兵  
山石辰之助

当九年

右に大分般管内に在り得る者多し其  
中我軍に討死せる者一員 病氣に罹りて  
致さず其向つて七日間返來せし事  
誠と認め給ふるに依り 祝賀を以て  
之を記す

昭和九年一月九日

九木人

山名辰之助

親族

山名久住

札

延元

延元二年 抄身 山名辰之助

延元二年 抄身 山名辰之助  
延元二年 抄身 山名辰之助  
延元二年 抄身 山名辰之助  
延元二年 抄身 山名辰之助  
延元二年 抄身 山名辰之助  
延元二年 抄身 山名辰之助  
延元二年 抄身 山名辰之助  
延元二年 抄身 山名辰之助  
延元二年 抄身 山名辰之助  
延元二年 抄身 山名辰之助

如市人  
 山花久住  
 山花久住  
 山花久住

論新書

本可名新書到...  
 体質 高壽 山花久住  
 原因 高壽 山花久住  
 永年 高壽 山花久住  
 張氏 高壽 山花久住  
 九八年...  
 山花久住  
 山花久住





西本村下町

女中

山尾屋

山尾屋

*[Faint handwritten text, mostly illegible]*

那賀郡安楽川村役場

共計

和歌山県安楽川村

大字院新田

山尾屋

和歌山県安楽川村

大字院新田

山尾屋

和歌山県安楽川村

大字院新田

*[Vertical lines for text alignment]*

安楽川村文書

文書

大正十一年  
山形県  
安楽川村  
文書  
大正十一年  
山形県  
安楽川村  
文書

大正十一年  
山形県  
安楽川村  
文書

安楽川村

山形県

大正十一年  
山形県  
安楽川村  
文書

大正十一年  
山形県  
安楽川村  
文書

0174

安楽川村文書Ⅱ

文書

094





Handwritten text in a rectangular box, likely a list or notes. The text is written in a cursive script and includes several lines of characters, possibly representing names or descriptions. The text is oriented vertically on the page.

Handwritten text located below the main box, possibly a signature or a specific note.